



Driving
Fishing
Bike
Outdoor
&
Everyday

AURAVISION

新時代、 デュアルレンズ・サングラスの登場。

眼鏡ユーザーにとって頭の痛い問題のひとつは、
度付きサングラスと眼鏡の2本を持ち歩く煩わしさ。

長年サングラスビジネスに携わり続けた眼鏡ユーザーが考案した
AURAVISION は、ひとつの答えに辿り着いた。
2本を1本にする **デュアルレンズシステム・サングラス**だ。

眼鏡フレームにサングラスレンズを差し込むだけで
瞬時に眼鏡が度付きサングラスになる。

アクティブな大人の外遊びとライフスタイルを
スマートに両立させる 画期的なアイテム。



Takuma Dan with **Rewrite**
Photo: Akihiko Harimoto



AURAVISION 23/24

コンセプトは、
アクティブでアウトドア好きな大人のための、
スタイルある眼鏡対応偏光サングラス。

昨年リリースの **Rewrite** に続き、
23/24 シーズンは 2 タイプのニューモデルが登場。
AB05 Switch はスポーツ、アウトドアが好きな大人の女性へ、
Blue Night はファッション性豊かな男女兼用モデル。

3モデルとも眼鏡に対応したフレーム構造で、
購入後に眼鏡屋さんにて眼鏡レンズを入れて完成。

AURAVISION All Models

FEATURES:

- ・ 早朝、夜はサングラスレンズを外して眼鏡として使用できる
- ・ 偏光レンズは世界でも類を見ない、明るくて偏光度の高い **PolarX** を採用
- ・ フレーム素材：スポーツサングラスに採用される、軽く、
耐久性が高く、粘りのある **TR90**
- ・ 日本人の顔型に合う素晴らしい **フィット感**

Left: Eriko Adachi with **AB05 Switch**

Right: Akitomo Ikesumi with **Blue Night**

Photo: Ryuhei Ogura



AB05 Switch

スポーツやアウトドアが好きな女性や、小顔の男性へ。

驚くほどソフトな着け心地。

街使いから、ハイキング、ジョギング、バイクまですべてのアウトドアスポーツにて着用できる。

世界トップクラスの偏光レンズと謳われる PolarX レンズを採用したモデルはフィッシングでの使用にもおすすめ。

全体的にしなやかで細めな仕様になっているため、ホルダー&デュアルレンズがありながら驚くほどの軽さを実現。

テンプルの細さと柔軟なフレームは顔の形を選ばないフィッティングと一日中ずり落ちない軽快な使用感がある。

AB05 Switch

FEATURES:

- ・天候により簡単にサングラスレンズを交換でき、特に釣りに重宝する
- ・ライフスタイルデザインでありながら、スポーツにも対応するフレームカーブ (6 ベース)
- ・フレーム素材：スポーツサングラスに採用される、軽く、耐久性が高く、粘りのある **TR90**
- ・**ノーズラバー**：広さ、高さを自由に調整可能

Eriko Adachi with **AB05 Switch**

Photo: Ryuhei Ogura

洗練されたやさらかさ “Switch” Style

NEW

AB05 Switch

エービーゼロファイブ スイッチ



Matte Black

- X-Light Green Silver Mirror — 税込¥33,000
- X-Light Brown — 税込¥29,700
- X-Light Gray — 税込¥29,700
- Gray — 税込¥24,200

> それぞれのレンズについて詳しい説明は11ページへ



“Switch” Style

フレーム、ホルダー、レンズの3つのパーツに分かれる Switch Style。
それぞれへ差込む際の容易さは、しなやかなフレームならではの。



フレーム本体から Switch ホルダー部が
外れる構造。



ホルダー部には 2 枚のレンズが
収納される溝がある。



内側には眼鏡レンズがはまり、
外側にサングラスレンズをスライドイン。



外側の溝は横方向に開放しているため、
レンズをスライドして脱着が可能。



Blue Night

Rewrite と AB05 は機能性の高いスポーツテイストだが、Blue Night はファッション&スタイル性をメインにデザイン。フレームは大きすぎず男女兼用で利用できるサイズ。フレームカーブは現在のレトロトレンドを踏襲する 4 ベースカーブで 70 年代テイストを醸す。

サングラスレンズの取り付け方はプッシュイン式。ウェリントン系のスタンダードなフレームは、眼鏡として使用しても、とてもおしゃれな仕上がり。サイドに配した存在感立つホホワイトテンプルメタルに窪ませたブランドロゴは端正な凹凸仕様。



Blue Night

FEATURES:

- ・天候に合わせて簡単にサングラスレンズを交換できる。
- ・ライフスタイル系を意識したレトロな**ウエリントンスタイル**。
- ・カッコリとした**太めのフレーム**と**幅広いテンプル**を採用し、力強さをアピール。
- ・フレーム素材：スポーツサングラスに採用される、軽く、耐久性が高く、粘りのある **TR90**

Akitomo Ikesumi with **Blue Night**

Photo: Ryuhei Ogura

The Style Oriented

NEW

Blue Night

ブルーナイト



Matte Black

- X-Light Green Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Brown — 税込¥33,000
- X-Light Gray Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Gray — 税込¥33,000
- Gray — 税込¥27,500



Matte Tortoise

- X-Light Green — 税込¥33,000
- X-Light Brown — 税込¥33,000
- X-Light Gray Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Gray — 税込¥33,000
- Brown — 税込¥27,500

> それぞれのレンズについて詳しい説明は11ページへ

"Push-in" Style [Vertical]

クラシックな印象でいながら、
しっかりと洗練されたデザインが活きる。
フレームを覆うようなサングラスレンズの
存在感が際立つ。



サングラスレンズをフレーム上部に
向かって差し込む構造。



ノーズピースは取り外しできる。



Left: Eriko Adachi / Right: Akitomo Ikesumi with Blue Night
Photo: Ryuhei Ogura



Rewrite

AURAVISION ブランドを立ち上げるきっかけとなったモデル。

開発者 流 平竹：

「コンタクトレンズが合わなくなったおじさんに必要な毎日使える
眼鏡&偏光サングラスは無いかな？」

眼鏡が偏光サングラスになったらそのまま釣りにもバイクライドにも
使える。かつイカした見た目のカッコいいフレームデザイン。

重要な点は4つ。

- ・顔に吸い付くようなフレーム自体のカーブと着け心地。
- ・釣りなどのアウトドアに必要な十分に面積のあるレンズ
- ・サイドから雑光が入らないデザイン。
- ・長時間の使用でも耳上やこめかみが痛くならない、
柔軟かつしっかりとフィットするテンプル形状。

常にアウトドアに出かける人へ。

Rewrite

FEATURES:

- ・天候により簡単にサングラスレンズを交換でき、特に釣りに重宝する
- ・ライフスタイルデザインでありながら、スポーツにも対応するフレームカーブ
(6ベース)
- ・フレーム素材：スポーツサングラスに採用される、軽く、耐久性が高く、
粘りのある **TR90**
- ・**ノーズラバー**：広さ、高さを自由に調整可能

Hiratake Nagare with **Rewrite**

Photo: Akihiko Harimoto

モダンなアウトドアデザインを着けこなす

Rewrite

リライト



Matte Black

- X-Light Green Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Green — 税込¥33,000
- X-Light Brown Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Brown — 税込¥33,000
- X-Light Gray Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Gray — 税込¥33,000
- Brown — 税込¥27,500
- Gray — 税込¥27,500



Matte Tortoise

- X-Light Green Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Green — 税込¥33,000
- X-Light Brown Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Brown — 税込¥33,000
- X-Light Gray Silver Mirror — 税込¥36,300
- X-Light Gray — 税込¥33,000
- Brown — 税込¥27,500
- Gray — 税込¥27,500

> それぞれのレンズについて詳しい説明は11ページへ

"Slide-in" Style [Horizontal]



日差しの強い自然の中で遊び、
日が傾き始めたら街中を歩き、夕焼けのドライブ。
一日中、共に過ごせるスマートなモデル。



Jyoji Ogawa with **Rewrite**
Photo: Akihiko Harimoto



佐藤成史

AURAVISION ブランド アンバサダー

群馬県前橋市在住。北里大学水産学部在学中はイワナの研究に没頭。
卒業後、プロのフライフィッシャーとして活躍。
専門誌や動画での露出はもとより、フリーランスのライターとして活躍。
数多くの書籍を執筆。特に“瀬戸際の溪魚たち”が有名である。

AURAVISIONを佐藤成史さんに使ってもらっている理由：

話してみると、視力が弱くサングラスのチョイスにはかなり困っていたようでした。コンタクトを使用して通常の偏光グラスを掛けるか？ 度付き対応偏光サングラスを作るか？ などいろいろ試されたようですが、自分にぴったりはまるものが見つからないようでした。初めて Rewrite を見ていた時、「あー、こういうこと。シンプルで理にかなっているね。」と。ただ、眼鏡レンズに偏光レンズが二重に重なる構造が少し心配そうでした。使用感は「めっちゃうまい。まったく二重レンズの中も曇らないし、かつ偏光レンズのクオリティーが非常に高い。」と絶賛をいただきました。



“一步先を行く” 最高峰偏光レンズ

POLAR^λ

99%以上の偏光度

視界は明るいのに眩しくない。
透過率35%のレンズが偏光度99%以上、
という脅威の反射光カット率

UV400カット標準装備

目に有害な近紫外線UVBからUVA
(波長280～400nm)を99%カット

ワンブロック製法

安定した剥離強度を保つため、
偏光フィルムとレンズを一体型に
したワンブロック製法

国内開発偏光フィルム

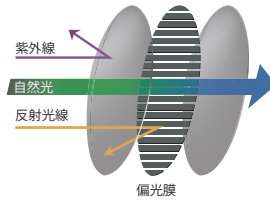
液晶ディスプレイの技術を使った、
独自の国内開発による
高性能偏光フィルム

透明度の高いCR素材

ガラスに近い
透明度に優れたCR素材

AURAVISIONに採用されている偏光レンズ「POLAR X」。国産メーカーの高度なテクノロジーが詰まった世界に類を見ないレンズ。

このレンズの最大の特徴は明るく、且つ偏光度が高いという相反する性能を持つこと。透過率35%以上という高い数値を誇り、且つ偏光度99%以上を同時に達成している。そのうえ対象物に対して自然な見え方を再現するのだ。メインの素材である偏光フィルムは高性能が要求される日本の液晶ディスプレイ用偏光フィルムの技術をベースとし開発されたもの。温度、湿度、季節の変化に対応できるヨード系フィルムを採用することで偏光レンズの弱点である剥がれに対して十分な強度を保持。さらにミラーレンズにはHMC(ハードマルチコーティング)が施されている。モノマーキャスト製法を用いることによりレンズカーブに対する歪みも補正。非の打ちどころのない日本の最先端を行くレンズだ。



目に有害な紫外線UV400を99%カット
眩しさの原因となる反射光もカット

ミラーレンズの
HMC(ハードマルチコーティング)
TECHNOLOGY



① 超撥水コート | 水を弾くコート

接触角を高めることにより撥水性を高めるコート。
水滴など、水分がレンズ表面についても水を弾きやすくする
効果があり汚れなども通常のレンズよりも落ちやすくなる。

② マルチコート/ミラーコート | 反射防止コート

レンズの裏面に映ってしまう画像を反射を軽減させる。
表面の透明度が上がるので、透過率も上がる効果も有り。

③ ハードコート | キズ防止のコート

通常のレンズよりキズが付きにくくなるコート。表面に樹脂を
付着させることにより硬度が増し、キズが付きにくくなる。

POLAR X Lens Option (偏光レンズ)



X-LIGHT GREEN SILVER MIRROR
X-LIGHT GREEN

- ・偏光度99%を達成しながら37%の透過率を達成するPolar Xの象徴的なレンズ(シルバーミラーはわずかに透過率は下がる)。
- ・薄暗い朝から日中の晴れまで幅広い光量に対応。初めてこのレンズを試した人は驚きの明るさにサングラスの概念を覆されるだろう。
- ・夏場の海沿いでピーカンな日以外はほぼ1日中対応できる。アウトドアの緑が多い森の中や影の多いところで非常に見やすいレンズ。

「可視光線透過率
37-35%
(ミラーレンズ)」



X-LIGHT BROWN SILVER MIRROR
X-LIGHT BROWN

- ・最近フィッシングで人気が出ている、この明るいBROWN系レンズ。
- ・Light Greenに比べて光量の多い状況に適している。というのはBROWN系がコントラストと自然の色を再現するバランスに優れているから。とにかく目が疲れにくいのだ。
- ・海で浅瀬のシャローを見たり、自転車で乗り地表の強い照り返しを感じる時も雑光を十分にカット。春から秋にかけてのキャンプで1日中使用できる。

「可視光線透過率
32-30%
(ミラーレンズ)」



X-LIGHT GRAY SILVER MIRROR
X-LIGHT GRAY

- ・偏光レンズをオールラウンドに使いたいときに重宝するレンズ。
- ・GRAY系レンズは水面のギラツキを一番効率的にカットするので春から夏にかけての晴天直下の降り注ぐ光の中での海、本流&湖の釣りに最適。もちろん夏場での自転車やアウトドアアクティビティにも威力を発揮する。海や湖のSUPにも一番お勧めのレンズだ。
- ・一転集中で見えるのではなく、広い範囲で全体を見渡してのラインの動きや潮の流れを確認するのに適している。

「可視光線透過率
27-25%
(ミラーレンズ)」



STANDARD Lens Option



BROWN

- ・コントラストを重視した一般的なサングラスレンズ。
- ・最初は多少のレンズの色に対する違和感があるが、しばらくすると目に馴染んで自然に見える。BROWN系レンズは目の負担が少ないことが特徴。長時間かけていても疲労を感じさせにくい。
- ・明るめの日の雪上ドライブなどでは瞳の跡が見やすく運転しやすい。

「可視光線透過率
18%」



GRAY

- ・GRAY系レンズは、対象物に対する色の再現力の特徴。肉眼で見たままの色がレンズを通して再現される、つまりサングラス初心者にはストレスが少なく非常に見やすいレンズだ。
- ・一般的なサングラスレンズであるため、視界が多少暗く感じ、曇りや雨の日などには適応しない。
- ・夏場の晴れた日中の使用に適したレンズ。

「可視光線透過率
15%」



※ レンズの明るさは透過させる光量の値を示した「可視光線透過率」をご参照ください。%の数値が高いほどレンズカラーは薄く(明るく)、低いほど濃く(暗く)なります。

※ ミラー仕様のレンズは表記よりも透過率が2~4%下がります。やや明るめの天候での使用をおすすめいたします。



Driving
Fishing
Bike
Outdoor
&
Everyday

AURAVISION

Browns Corporation
<https://auravision.jp>

